

アイスブレーキング集

アイスブレーキング5 「あいうえおーん！」

ねらい

- 互いの答えをよく聞きながら、参加者同士が問題をとおして、人権に対する思いを寄せ合う機会とする。

進め方

- ①4～6人のグループをつくり、自己紹介する。
- ②ファシリテーターが以下の【ルール】を説明する。
【質問に、「あ・い・う・え・お・ー・ん」を抜いて答える】 ※例を示すと良い。
- ③グループ内でお互いに質問をする。

質問者 「_____は何ですか？」

グループの人 「_____です。」

※答えが出ない場合は「それは_____です。」と答えを言う。

(質問例)

- ・好きな食べ物 → かれ（かれー）、らめ（らーめん）、ど（うどん）
- ・好きな乗り物 → くるま、ひこき（ひこうき）、じてしゃ（じてんしゃ）
- ・好きな飲み物 → こひ（こひー）、びる（びーる）、にほしゅ（にほんしゅ）

- ④ファシリテーターから全体に向けて問題を出す。(例を参考に)

○に1文字ずつ入れて、メッセージを完成させることを伝える。

- ⑤グループ内で相談して、問題を解く。

- ⑥答合せを行い、感想を発表する。

留意点

- 質問に対しての答えを知るためにも、相手の話をしっかり傾聴しながら行うようとする。
- 完成すると人権に対する思いのつまつた問題にすると良い。人権啓発ポスターの標語など、人権について考える機会となる。

問題例

※令和2年度神奈川県人権啓発ポスター標語等

- 1 ○りがと○ ○なたがここに○ることに
→ ありがとう あなたがここにいることに
- 2 ひろげよ○ み○なのやさしさ ○もいやり
→ ひろげよう みんなのやさしさ おもいやり
- 3 しろ○じ○け○ たかめよ○じ○け○か○かく
→ しろうじんけん たかめようじんけんかんかく
- 4 まもろ○じ○け○ だれもがじゅ○とし○わせになるけ○りをもって○る
→ まもうじんけん だれもがじゅうとしあわせになるけんりをもっている